

キーフレームの編集方法

対象製品

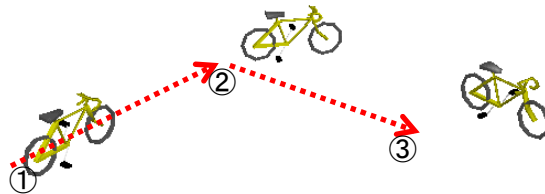
3D マイホームデザイナーシリーズ、3D 住宅リフォームデザイナー、3D インテリアデザイナーNeo シリーズ

キーフレームとは

動作はキーフレーム法という方法で設定できます。

これは、動作開始からのある時間における位置（キーフレーム）を設定し、その間を滑らかに補完して動作を定義する方法です。

次の例は、自転車のパーツに動作を設定したものです。図中 ①②③ がキーフレームで自転車の動きの要所での位置と時間を指定しています。動作を実行すると、実行開始からの時間により、①と②、②と③の間を補完し、図中の矢印の経路に沿って滑らかに移動します。



キーフレームの設定

✍ 設定したキーフレーム間は、直線で補完されます。上記の例で①→②→③の移動は、円弧を描いて移動するのではなく、3点を結んだ直線的なうごきとなります。自転車が自然に走っているように見せるには、特にカーブにおいて、小刻みにキーフレームを設定する必要があります。

キーフレームの複数選択

複数のキーフレームを選択する場合は、範囲で指定できます。選択する範囲の開始セルを選択し、**[Shift]**キーを押しながら範囲の終了セルを指定します。選択された範囲のセルが黄色で表示されます。

キーフレームの追加 [編集] - [追加]

新しいキーフレームを追加する機能です。


タイムスケール上でキーフレームを追加したい位置をクリックして選択状態にし、メニューから[追加]を選択します。

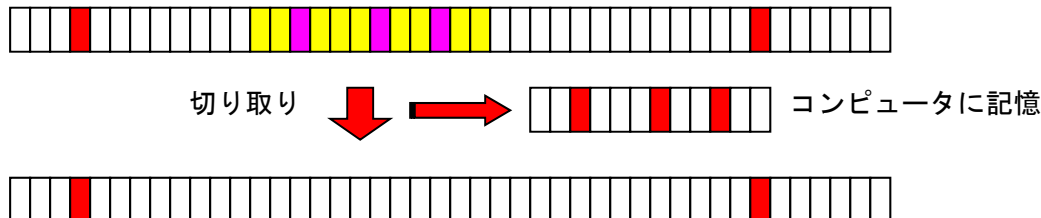
✍ タイムスケール上で、キーフレームを追加したいセルの位置でダブルクリックしても追加できます。

キーフレームの切り取り [編集] - [切り取り]

選択されているキーフレームを切り取る機能です。

切り取られたキーフレームの位置情報は、コンピューターに記憶され、貼り付け操作を行うと選択されたセルの位置に戻すことができます。

 複数のセルを範囲指定で選択して切り取ると、選択したすべてのキーフレームの位置情報がコンピューターに記憶され、タイムスケールの表示から消えます。




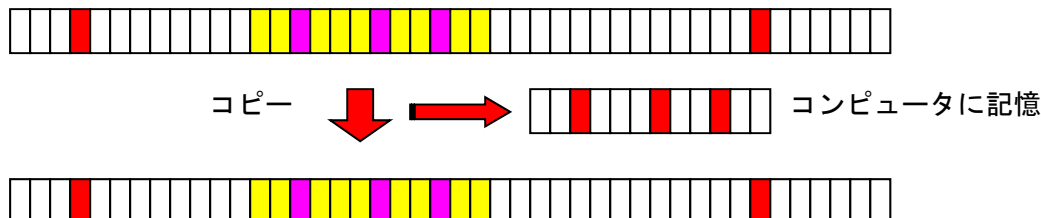
範囲指定時の切り取り操作

キーフレームのコピー [編集] - [コピー]

選択されているキーフレームの位置情報をコピーする機能です。

コピーされたキーフレームの位置情報は、コンピューターに記憶され、貼り付け操作を行うと選択されたセルの位置に戻すことができます。

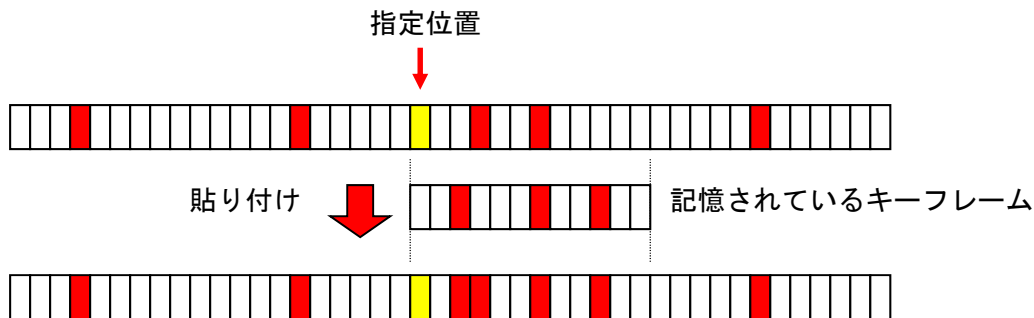
 複数のセルを範囲指定で選択してコピーすると、選択したすべてのキーフレームの位置情報がコンピューターに記憶されます。タイムスケールの表示は消えません。



範囲指定時のコピー操作

キーフレームの貼り付け [編集] - [貼り付け]

選択されているセルの位置に、「切り取り」または「コピー」された位置情報を貼り付ける（戻す）機能です。



範囲指定時の貼り付け操作

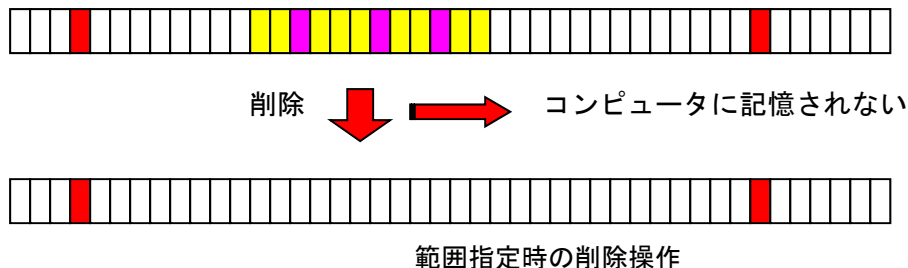
- ✎ キーフレーンが設定されていないセルに貼り付けを行うと、その位置に新しいキーフレームが追加されます。
- ✎ すでにキーフレームが設定されているセルに貼り付けを行うと、そのキーフレームの位置情報を記憶されている位置情報で置き換えます。

キーフレームの削除 [編集] - [削除]

選択されたキーフレームを削除する機能です。

タイムスケール上で削除したいキーフレームのセルをクリックして選択状態にし、メニューから[削除]します。

- ✎ 削除されたキーフレームの位置情報は、コンピューターには記憶されません。貼り付け操作を行っても、削除された位置情報を貼り付けることはできません。
- ✎ 複数のセルを範囲指定で選択して削除すると、選択したすべてのキーフレームの位置情報が削除されます。元に戻すことはできません。



キーフレームのシフト [編集] - [シフト]

選択されたセルから後ろにあるすべてのキーフレームを前後にシフトする（ずらす）機能です。

タイムスケール上でシフトさせたいキーフレームの先頭のセルを選択し、メニューから[シフト]を選んでください。その後、移動先のセルをクリックします。選択セルから後ろのキーフレームが、クリックしたセル位置にシフトします。（キーフレーム同士の時間間隔は保たれたままです）

- ✎ 複数のセルを範囲指定で選択した場合、範囲指定した先頭のセルの移動先を指定することになります。（指定した範囲に関係なく、指定範囲以降のセルがすべてシフトされます）

